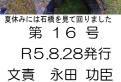
美里町立励徳小学校 令和5年度 学校だより



自ら考え 進んで行動し 学び続ける 『キラリと光る励徳っ子』



2学期は『自分の力を試す』学期

2 学期始業式の言葉から

夏休みはいろんな体験ができたでしょうか。水難事 故や交通事故のニュースが相次ぎ、心配もありました が、みんな揃って2学期のスタートが切れたことをう れしく思います。

さて、2学期は真ん中の学期であり、一番長い学期 です。1学期につくった今の学年の土台をもとにして いろいろとチャレンジし、"自分の力を試す"学期だ と思います。夏休みにもいろいろな体験をしたことと 思いますが、校内でもいろいろなことにチャレンジし て、自信をつけていってほしいともいます。

また、2学期は外部から学校の様子を見に来られた

り、外に出かけたりするこ とが多くなります。昨年度 も設定をしましたが、2学 期は励徳小学校のすばらし さをぜひ外に向けてアピー ルしてほしいものです。



そこで、昨年度同様励徳小学校のすばらしさを示す ものとして、令和5年度版の「励徳プライド」を考え てみました。 覚えやすいようにキーワードは「れいと ーく+(プラス)」です。昨年度とほとんど項目は変 えていません。1学期から取り組んでいる「礼トーク」 に児童会のスローガンをプラスしています。礼は①あ いさつ、トークが②発表、+は児童会で大切にしてい る③考動です。昨年度は、「手伝い」という項目を入 れていましたが、そういう心遣いも含めて考えて動く という意味で「考動」にしています。

・ 4年生は甲佐小の赤星 桂子先生をお招きして、

道徳の授業をしていただ き、先生方も一緒に勉強 しました。「心と心のあ



くしゅ」という題で、苦労しながら坂道を歩いている お祖母さんにどう対応するか、みんなで考えました。 「考動」とは、そのような姿をイメージしています。

「挨拶と一緒に一言声をかけ、困ったりしている様 子があれば、何かできないかと考えて動く」2学期は そのような励徳小学校を目指すとともに、外部に「励 徳プライド」としてアピールしていきましょう。

公ぼうからな

~キラリと光るために~

呼吸の大切さについて は以前書きました。でも なかなか声を出せないの が現実です。気持ちを落 ち着かせ、前向きな気分 にするために、一度ゆっ くりと息を吐いてみるの もいいかもしれませんね。 そうすることで、息を吸 うことができ、自然と大 きな声も出て、返事やあ

返お息 だ n 大きな 四り 年も 元 が 中気 h 村な ば

いさつもできるようになると思います。



夏休み期間のお盆休みに星空を観測する機会があり ました。「夏の大三角」を探したり、「土星の環」を 望遠鏡で見たりしました。また、ちょうど「ペルセウ ス座流星群!が見頃の時期で、運よく2つの流れ星を 見ることができました。

ところで、流れ星はどうして流れるのでしょうか。 星の説明をしていただいた方の話によると、「すい星 (ほうき星とも呼ばれる)」が宇宙空間に砂粒みたい なものをまき散らしていて、その場所を地球が横切る 時に、大気圏で燃えて光るそうです。毎年同じ時期に 流れ星が多く見えるのは、そういう意味があります。

私は、それを聞いて一つ心配しました。すい星が砂 粒をまき散らした地点と地球が重なるということは、 すい星の軌道と地球の軌道が重なることになり、衝突 する可能性もあるのではないかと。星に関して、みん なもちょっと調べてみてください。

今後の主な行事予定

7日(木)5年三校交流会

砥用中生職場体験学習(~8日)

8日(金)委員会活動

14日(木)教育委員会学校訪問(5時間授業)

19日(火)とくとく算数、3・4年茶道教室

22日(金)クラブ活動

26日(火)児童集会

28日(木)5年集団宿泊教室(~29日)

